

# メンタルヘルス対策の ライフコース・アプローチ

参加費無料

日時

平成 29 年

11月27日(月)

13:30～17:10(受付13:00～)

会場

仙台ガーデンパレス  
2F「鳳凰」

仙台市宮城野区榴岡4丁目1番5号  
電話 022-299-6211(代表)

(特に駐車場をご用意しておりませんので、公共交通機関をご利用下さい。)

## 目的

健康日本 21(第二次)は「社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上」ということを5つの基本的方向の1つに位置付けている。これは、乳幼児期から高齢期まで、それぞれのライフステージにおいて、心身機能の維持及び向上につながる対策に取り組むことを意味している。

本研修会の目的は、こども(学童)期、成人(就労)期、高齢期という、3つのライフステージにおけるメンタルヘルスの課題を俯瞰し、各ステージでのメンタルヘルス対策のあり方を検討することである。そこで、小児科学、産業医学、老年精神医学の各領域でご活躍中の先生方を講師としてお迎えする。

本研修会により、生涯を通じたメンタルヘルス対策のあり方に関する理解が深まるとともに、さらなる実践が始まる契機となることを期待するものである。

### ◇基調講演1 「発達障害～早期発見と対応」

呉 繁 夫 東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野 教授

### ◇基調講演2 「青壮年のメンタルヘルス対策：職場での対策を中心に」

黒 澤 一 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野 教授

### ◇基調講演3 「老年期という旅路について—統合と希望と英知に向けて」

粟 田 主 一 東京都健康長寿医療センター 研究所 研究部長

参加対象：宮城県内の公衆衛生関係者及びテーマに関心のある県民の方

参加費：無 料(事前申込制)※定員に達し次第申込みを終了します。

申込方法：申込書は当協会ホームページ(<http://www.eiseikyokai.or.jp>) 公衆衛生情報みやぎからもダウンロードできます。又、E-mail、FAX、郵送にて申込みもできます。

定 員：200名(定員に達した場合は、当協会ホームページでお知らせいたします。)

申込締切日：平成29年11月13日(月)

「聴講券」を11月21日(火)までに、E-mail又はFAXにて送信いたします。当日お持ち下さい。

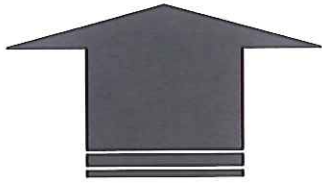
主 催：一般財団法人宮城県公衆衛生協会 共 催：宮城県公衆衛生学会  
後 援：宮城県、仙台市

お問い合わせ

〒981-3111 仙台市泉区松森字堤下7番地の1 一般財団法人宮城県公衆衛生協会

TEL：022-771-4722 FAX：022-776-8835

担当：総務課 伊藤 E-mail：jouhou@eiseikyokai.or.jp



# FAX 申し込み用紙

※必要事項をご記入の上、FAX 送信してください。

送信先；一般財団法人 宮城県公衆衛生協会 総務部総務課

**FAX. 022-776-8835**

## 「平成 29 年度研修会参加申込書」

申込日：平成 29 年 月 日

勤務先		
住 所	〒	
連絡先	TEL	FAX
E-mail		
参 加 者	部 署・役 職	氏 名
ご記入いただいた個人情報は、主催者のみで保管し、本人の許可なく第三者に開示・提供いたしません。 なお、個人情報保護法により、出席者名簿の配布はいたしませんので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。		